海外マーケット こう攻める

五洋食品産業 東南アに冷凍ケーキ

冷凍ケーキ製造の五洋食品産業は、2020年5月期の海外事業売上高を17年5月期に比べ1・7倍にあたる1億円に伸ばす目標に掲げている。温度管理さえできれば1年間保存ができるという冷凍ケーキの特性を生かし規模拡大を目指す。現状と今後の戦略を藤永晋也取締役に聞いた。

――海外事業はどう展開していますか。

「14年にタイへの輸出を始め、現在は米国、香港やシンガポールの4カ国・地域に展開している。当社の17年5月期の売上高は19億8700万円で、うち海外事業は約6000万円だった」

「販売量が一番多いのは香港。現地の食品卸会社と取引して、その販売ルートに乗せてレストランやカフェなどに販売している。次いで多いのが米国で同様に現地の食品会社を介して飲食店に供給している。タイでは現地のベーカリーと契約して、スーパーなど小売り向けにも販売している」

取締役 藤永 晋也氏

――特にどの地域に重点を置きますか。

「今は販売量は少ないが、需要増を見込んでシンガポールに注力する。物流のパートナー会社を探している。温暖な気候にあわせ、解凍せずに冷たいまま食べられるケーキを試験販売するなど商品開発にも力を入れる。香港と米国に並ぶ収益の柱として育てたい」

「もちろん新しい国・地域への展開も考えている。韓国やカナダ、オーストラリアなどで交渉している」

――どのように海外展開を広げますか。

「基本的には日本の商社を通さず、現地の食品卸や飲食店などと自ら交渉する。冷凍ケーキという特殊な商品なので、直接話した方が特性やメリットを伝えやすい。販売量もまだ多くないため、商社に仲介料を払っていると適切な価格での提供が難しくなる」

「面で展開するより点で展開するイメージだ。日本ほどチェーン展開するレストランやカフェが多くはない国・地域が大半だ。取引のある食品卸の営業マンに同行し、個人店などにも地道に営業していく必要がある」

――海外での強みは。

「温度管理ができれば、1年間保存がきく日持ちの良さは大きな武器になる。ロスが少なく業務用に適しており、一度に多くの量を船便で輸送できるため輸送費も抑えられる。本社工場がある福岡県糸島市から香港への輸送費は、陸路を使う東京への輸送費よりもむしろ安く済む」

「食品を扱う上で、メードインジャパンのブランド力や安全性も強みだ。現地生産はせず、日本で生産したものを輸出している。昨年に本社工場を増改築したばかりで増産にも対応できる」

――どのような商品を出していきますか。

「日本と比べ、ほうじ茶味やゆず味など和風を強調した商品の需要が高い。そうした商品を多く出していく。今はケーキ一本でリスクもある。いずれはケーキの冷凍技術を生かした他の食品も手がけていきたい」

――課題は何ですか。

「国ごとに異なる規制に対応する必要がある。例えば、米国では熱を通していない乳製品は規制対象。米国向けの製品では牛乳の代わりに豆乳で作ったクリームを使っている。アジアで展開していく上では、ハラル認証への対応も考えていかなければいけない」

「人材育成も課題だ。語学はもちろん、交渉力がある人材を育てていく必要がある。語学の研修制度を整備するとともに、若手社員を海外の商談に連れていくなど経験を積ませている」

（聞き手は西部支社 藤田翔）

ポイント

①20年5月期に海外売上高1億円めざす
②シンガポールに注力して収益の柱に
③日本の商社を通さず、現地と直接交渉

タイで行った冷凍ケーキの販促イベント

「日本」強調した商品投入

（グローバル）

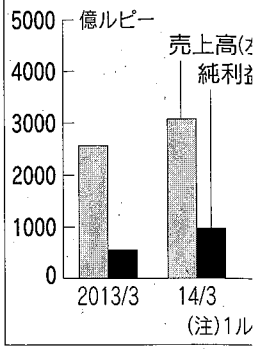
英工場で1000人削減へ

ジャガー、新車不振で

【ロンドン＝篠崎健太】印タタ自動車傘下の英高級車ジャガー・ランドローバーが英国工場で人員削減や減産を検討していることが分かった。英メディアによると、人員削減は1000人程度の見通し。同社は声明で「自動車業界への逆風が続いていることを踏まえ生産計画を見直している」と説明。英中部ソリフルの工場で「派遣従業員の雇用契約を更新しない」という。

英自動車工業会によると、1～3月期の英新

マザーソン・スミ・テコに業績を急拡



マザーソン・スミ・システムズは積極的なM&A（合併・買収）で急成長してきた。4月上旬にはグループで21件目のM&Aを発表した。闇雲に規模を追うのではなく、自

2000年以降

もこうした戦略の一環だ。

同社はサンバルダナ・マザーソン・グループと住友電装の合弁会社として1986年に設立された。インド国内が中心だった事業展開が世界に広がり始めたのは2000年

「相乗効果を

の理由で経営が悪化し、支援を求めていたという。会長が重視するのは「グループで相乗効果を出せるかどうか」。同社には続々とM&A案件が持ち込まれており、今後も企業買収は続きそうだ。

車登録台数は71万8489
「ジャガー」ブランド
バー」も20%減とそれ

GE、16～17年

【ニューヨーク＝中
レクトリック（GE）
い、2016年度と17年度
発表した。長期契約を
の収益の計算方法を見
売上高と営業利益が目
新たな会計基準では
ドル（約4500億円）、営
る。17年度は売上高が
27億ドル増え、営業赤字